

真実を求める国民の新聞  
家族みんなで楽しめる

# しんぶん 赤旗

日刊紙 月2,900円  
日曜版 月 800円

お申し込みは ☎ (723)6312

# 日本共産党 町田市議団 ニュース

2004年 5月  
04-4号

発行 日本共産党町田市議団  
住所 町田市森野3-7-46  
TEL042 (723) 6312 FAX(725)1988  
Eメール machida.gikai07@dream.com

何でも相談お気軽に

- 市議会議員 **とのむら健一**  
☎(七九三) 五四五八
- 市議会議員 **たかしま 均**  
☎(七三四) 一一一六
- 市議会議員 **細野りゆう子**  
☎(七九六) 八一六三
- 市議会議員 **佐藤 よう子**  
☎(七九七) 五九四八
- 市議会議員 **佐々木とも子**  
☎(七九三) 四一三七

## “値上げ”のかけで お茶葉・公衆電話が消えた!



### 市民センター、市民フォーラム

## 市民サービス削減に拍車

使用料が値上げされたうえ、サービスが削られた市民センターのロビー

四月から、市民センター、市民フォーラム、市民ホールなど市の施設の使用料が全面的に値上げされました。値上げが行われれば、サービスの向上を期待するのは当然です。ところが、市民センターで、お茶を飲むとしても、お茶葉はないし、給湯器のお湯をつけてくれない」といいます。また、市民フォーラムやいくつかの地域センターのピンク色の公衆電話が最近撤去されました。木曾森野センターでも館内に公衆電話がなく、急な坂道を下って遠くまで行くことになりました。



かねてから地元の強い要求があった、玉川学園地域のミニバス運行が、ついに、来年一月から「地域コミュニティバス」として実現することになりました。この地域は、路線バスなどの公共交通機関がなく、狭くて急勾配の地形が、高齢者や障がいのある住民の外

## 地域コミュニティバス 玉川学園地域を走る

地域コミュニティバスが運行する玉川学園地域

出や社会参加を阻んでいました。日本共産党市議団が以前より議会を取り上げ、市も検討を約束していました。三月議会で、低公害天然ガス車両二台の購入予算と、来年一月からの運行経費補助が計上され、駅北側の丘陵地を循環するルートは、交通弱者への心強い足の便になることが期待されます。「コミュニティバス」は、他の地域でも要望があるので、さらに、みなさんと力合わせて全市に広げていきましょう。

## 憲法を守ろう！ 5・8市民のつどい開催

### 有権者過半数の署名あつめよう

「日本国憲法とともに生きる市民のつどい」が、五月八日、健康福祉会館で開かれ、日本の宝・憲法を守ろうと一三〇名が参加。詩人の浅尾忠男氏が「イラク戦争序曲」抄を朗読。方言指導者・大原穰子氏は広島弁などで憲法の条文を語りました。四位直毅弁護士が、自公民による憲法改悪のねらいと動きを報告。日

本共産党町田市議団を代表する村が社民市議から連帯表して殿村健一市議が、平和な21世紀へイラクから自衛隊を撤退させ、憲法を守るために共にがんばりましょうと挨拶。今



憲法と平和を守るために  
みなさんとごいっしょに  
がんばります。  
日本共産党参院東京選挙区予定候補  
今村 順一郎

## “川上村”

### 「楽しみにしていたのにがっかり」

### 教育予算削減の大波が

教育現場での予算削減も深刻です。今年度から、小学六年生の音楽鑑賞教室が行事計画から消え、オーケストラ(都交響楽団)の生の芸術に触れる機会が子どもたちから奪われました。

また、小中学校の移動教室など集団宿泊行事のバス借上げ補助が半額削減され、その分保護者負担に上乗せされています。



体育祭の練習に励む子どもたち

す。いくつかの学校では川上村での宿泊行事がなくなり、楽しみにしていた子どもたちはがっかりしています。

責務です。未来をにた子どもたちのために教育予算削減を許さず、充実する運動を大きく広げていきましょう。

義務教育と  
いいながら、  
新中学一年生の  
の「使用副教材  
および教材費」の徴収額は  
年間二万五千  
円、それに  
三年生は修学  
旅行の積立金  
が加わり、親  
の負担は増す  
ばかりです。  
子どもたちに  
豊かな教育  
条件を保障す  
るのが行政の  
責務です。未  
来をにた